



学校だより

南の風

第 1 号

平成31年 4 月 9 日

大洗町立南中学校

はじめに

元号が5月より「令和」となる、新しい時代の幕が上がりました。南中学校も新たに3名の職員が加わり、8日に始業式を迎えました。今年度も、生徒のすばらしい姿をこの「南の風」を通して、保護者、地域の方々にお伝えしてまいります。また、ホームページにも様々なお便りや写真を掲載していきますので、併せてご覧いただければと思っております。引き続き、保護者の皆様と地域の方々の温かなご支援をよろしくお願いいたします。



平成31年度始業式

(式辞の全文を紹介します)

2年生43名、3年生55名、進級おめでとうございます。

2年生を代表して松山真大さん、3年生を代表して小沼来珠さんに教科書を授与しました。二人とも代表にふさわしい立派な姿でした。

そして、ただいまは、生徒を代表して2名の生徒から抱負の発表がありました。2年生の田中翔太さんからは、学習に関して、特に力を入れたい教科と学習内容の具体的な目標が立てられていました。部活動では柔道レスリング部の顧問の先生や先輩からの丁寧な指導に感謝し、大会で活躍したいという発表でした。そして上級生としての心構えも述べられ、さらなる成長を期待できる発表でした。

3年生の酒井心平さんからは、新人戦での悔しい思いから、総体に向けて部活動を充実させるという強い意気込みを感じました。また、高校入試に向けた学習の取り組みを振り返り、テスト対策と家庭学習の進め方について発表がありました。この一年を充実した一年にしたいという思いが伝わってくる、すばらしい抱負の発表でした。

そして、4月1日に新しい元号が発表となり、新しい気持ちで、この始業式に臨んでいることが、発表を真剣に聞いていた、ここにいる全員から感じました。田中さん、酒井さん、発表ありがとうございました。

さて、始業式を迎えるにあたり、山下智茂さんのことばを紹介したいと思います。

心が変われば 行動が変わる
行動が変われば 習慣が変わる
習慣が変われば 人格が変わる
人格が変われば 運命が変わる

山下さんは元星陵高校野球部の監督で、あのニューヨーク・ヤンキースで活躍した松井秀喜さんの高校時代の恩師です。松井秀樹さんは、野球の技術が優れているだけでなく、何より人格者であることが多くの国民を惹きつけています。松井さんは、きっと、この教えの胸に、まずは野球に対する心の向け方や周りの人への心遣いを大切にすることで行いが変わり、それによって普段の習慣も変わっていき、人間としての在り方が磨かれていったのだと思います。そして、多くの人に認められ、導かれ、運命の扉が開かれたと私は思います。

南中には三つの宝「時・礼・美」があります。この「時・礼・美」に心が込められ、当たり前行動として習慣となり、周りの人に感動を与えることができれば、みなさんの運命も変わっていくと信じています。

これからの運命を切り拓いていくみなさんが、魅力ある生徒へと成長するように、ここにいる南中の先生方は、全力でみなさんを支えます。生徒のみなさんと先生で、力を合わせて、魅力ある南中を創っていきましょう。

教科書授与



代表生徒発表

